

もつ 関係

東京大学 公開講座

第128回
平成30年秋季

会場：**東京大学 安田講堂**

文京区・本郷キャンパス

対象：成人一般・大学生・高校生 定員(各日)：1,000人

受講料：【先行受付】全講義(3日間)一括申込5,000円 選択(1日)2,000円

※先行受付のみ高校生及び東京大学の学生は無料

【通常受付】選択(1日)2,300円(別途発行手数料108円)

※通常受付では全講義一括での申込みはできません。

申込受付 **【先行受付】平成30年9月25日(火)～10月17日(水)**

【通常受付】平成30年10月18日(木)～各講義日16時

申込方法 このパンフレットに記載の手順に従ってお申込みください。

〈お問い合わせ〉

●Eメール：ext-info.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

●電話：03-3815-8345

(受付時間：平日9:00～12:00/13:00～17:00)

●<https://www.u-tokyo.ac.jp/publiclectures/>

(東京大学ホームページ → 社会連携 → 一般見学・公開講座案内 → 東京大学公開講座)

〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学 本部社会連携推進課



※やむを得ない事情によりプログラムを変更する場合がございます。ご了承ください。

11

3回

科学技術の
もつ
関係

11

17回

現代社会の
もつ
関係

12

2回

人間関係の
もつ
関係

第128回 平成30年秋季
東京大学公開講座

開講にあたって



第128回東京大学公開講座
企画委員会 委員長

大久保 達也
(工学系研究科長)

ニュース報道などを通し、世の中で起きている「縫れ」から起こる案件の多様性に驚くことが多い今日この頃です。「縫れ」は、人間関係はもちろん、物質的、文化的にもさまざまなところで起こりうるものです。悪いイメージが先行する「縫れ」ですが、「雨降って地固まる」や「災い転じて福となす」のように、「縫れ」が及ぼしあう相乗効果で、飛躍的な発展が期待できるケースも少なくありません。

本講座では、いろいろな「縫れ」をテーマに公開講座を準備しました。まず講義日ごとに、サブテーマを設定し、テーマ毎に3名の教員に講演をお願いしました。講演終了後には、恒例に従い、各テーマについて総括討議を行います。

縫れた糸をほぐすことが可能なように、あらゆる「縫れ」も協力的な関係に展開していくことができればと考えます。

東京大学 公開講座について



大学執行役・副学長

藤井 輝夫

東京大学公開講座は、本学において生み出された先端的な知や、それに基づく様々なテーマに関わる議論を広く一般の受講者の皆さんにお届けすることを目的として開催しているもので、その歴史は古く、今回で128回目を迎えます。1953年の開始当初は特にテーマを設けずに学内から選ばれた様々な分野の先生方が最新の講義をする形式でしたが、21回目以降は全体としてテーマを設けた上で、各専門分野の立場からそのテーマに沿った講義を行う構成が形作られました。また1990年以降は一部改修中の時期を除き、安田講堂において開催されるようになり、現在に至っており、毎回2千名を超える参加申し込みをいただいております。

大学は知を生み出す場所であると同時に、近年ではその知を広く一般の皆さんに伝え、これを社会全体で共有する、そうしたことが強く求められるようになってきております。その意味で、この公開講座は一般からの受講者の皆さんに本学の知に身近に触れていただく機会として、これまで脈々と続いてきた本学の大事な社会連携活動の一つです。毎回設定されるテーマに沿って行われる先生方の講義はもちろんのこと、異なる専門分野の先生方による議論を通じて、本学が「東京大学ビジョン2020」において掲げる「卓越性と多様性の相互連環」の一端を是非ご覧いただければ幸いです。

11月3日(土)「科学技術の^{もっ}纏れ」

12:50 ~ 13:00 開講の挨拶 企画委員長/工学系研究科長 大久保 達也

13
00
13
50
14
10
15
00
15
20
16
10
16
30
17
20

量子纏れと量子コンピュータ

工学系研究科 教授
古澤 明



本講義では、量子コンピュータの心臓部である量子纏れ、それを用いた最も簡単な量子コンピュータである量子テレポーテーション装置、さらにはそれを多重化した大規模量子コンピュータについて解説します。

ジェネリック医薬品にまつわる纏れ： 患者・産業・国際社会を取り巻く環境

先端科学技術研究センター
准教授
榎田 祥子



医薬品には科学技術がつまっております、特許制度と密接な関係があります。本講義では、「ジェネリック医薬品」を取り巻く環境を概観しながら、医薬品と特許が織りなす纏れについてお話ししたいと思います。

結び目と絡み目：纏れからたどる数学の世界

数理科学研究科 助教
鮑 園園



纏れた糸を想像してみましょう。どんなに複雑なものでも、少しずつ丁寧に解いていけば、必ずすっきりと解けるということを我々は知っています。今度糸の両端を固定します。端以外の部分を動かして解こうとしても、解けない場合があります。端が固定された糸はいつ解けるか、解けない糸を“分類”できるのでしょうか。本講演では、このような問題が幾何学において、どのように考えられ、研究されているかを紹介したいと思います。

総括討議

工学系研究科 教授
一木 隆範



古澤 明 / 榎田 祥子 / 鮑 園園

11月17日(土)「現代社会の^{もっ}纏れ」

13
00
13
50
14
10
15
00
15
20
16
10
16
30
17
20

食の放射能汚染をめぐる纏れ

農学生命科学研究科 教授
田野井 慶太郎



福島第一原発事故により、放射能汚染された環境を利用して得られる農林水産物の安全性に懸念が広がりました。この講義は、纏れたり平行線をたどったりしてきた食の安全・安心について皆様と一緒に考える機会としたいと思います。

移民政策をめぐる民意の纏れ

社会科学研究所 准教授
川田 恵介



近年多くの先進国において、移民政策の在り方は大きな政治的論争を呼び、選挙における大きな争点にもなっています。本講座では最新の学術的世論調査結果をもとに、移民政策に対する纏れた民意を明らかにし、それを解きほぐすさまざまな分析を紹介します。

高大接続改革の纏れ

教育学研究科 教授
南風原 朝和



大学入試の共通テストに、新たに記述式問題や英語民間試験を導入することが注目されています。しかし、高校教育と大学教育の間をつなぐ高大接続の改革は、このようなことが目的だったのでしょか。改革の纏れを解きほぐし、今後を展望します。

総括討議

教育学研究科 教授
山本 義春



田野井 慶太郎 / 川田 恵介 / 南風原 朝和

12月2日(日)「人間関係の^{もつ}纏れ」

13
00
13
50
14
10
15
00
15
20
16
10
16
30
17
20

纏れを解き、災害文化を創出する

情報学環 特任教授
片田 敏孝



災害から命を守るための防災には、自らの命、そして大切な人の命をめぐる複雑な思いの纏れがあります。その纏れを読み解くとき、災害に接した個人が適切な対応行動がとれない原因が見えてきます。家族や地域における人間関係の纏れを読み解き、災害に強い社会のあり方を考えます。

平安文学にみる愛の纏れ

人文社会系研究科 教授
高木 和子



平安文学にしばしば見られる和歌は、今日のメールやSNSにも似て、一対一だけでなく集団同士の対話の手段でもありました。和歌のやりとりの微妙な呼吸を読み解きながら、誤読や齟齬、そして情愛の纏れについて考えます。

民法における纏れと改正

法学政治学研究科 教授
道垣内 弘人



日本の法制度において基本法の1つである民法には、明治時代における制定、その後の学説継受、制定後100年の経過により生じた様々な纏れがあります。講義では、纏れの具体例と、その解消の試みについて、考えていきます。

総括討議

人文社会系研究科 教授
秋山 聡



片田 敏孝／高木 和子／道垣内 弘人

17:20～17:30 閉講の挨拶 大学執行役・副学長 藤井 輝夫

【会場へのアクセス】

東京メトロ丸ノ内線 本郷三丁目駅／都営大江戸線 本郷三丁目駅／
東京メトロ千代田線 湯島駅・根津駅／東京メトロ南北線 東大前駅



受講申込方法

先行受付

【受付期間】9月25日(火)～10月17日(水)

【受講料】全講義(3日間):5,000円

11月3日(土):2,000円 11月17日(土):2,000円 12月2日(日):2,000円

※先行受付のみ高校生及び東京大学の学生は無料

【お申込み方法】 ■郵送でのお申込み

「受講申込書」を切り取り、必要事項をご記入の上、62円切手を貼って郵送でお送りください。
(10月17日消印有効です)

■インターネット・携帯サイト

東京大学の公開講座のWebサイトにアクセスし、所定の手順に従ってお申込みください。

<https://www.u-tokyo.ac.jp/publiclectures/>

(東京大学ホームページ → 社会連携 → 一般見学・公開講座案内 → 東京大学公開講座)

(高校生、東大生は申込み完了です。当日学生証をお持ちください。)

【お支払い方法】 ①コンビニ・郵便局決済 または ②クレジット決済 をご選択いただけます。

※郵送でのお申込みの場合は、コンビニ・郵便局決済のみとなります。

①コンビニ・郵便局決済

1 受講券と一体となった払込用紙を、ご記入・ご入力いただいた住所に郵送します。(お申込みから2週間程度でお手元に届きます。)

2 お手元に届いた払込用紙にて、お近くのコンビニまたは郵便局にて受講料をお支払ください。(払込期限までに必ずお支払ください。)

・払込用紙のミシン目の上部分が受講券となりますので、大切に保管して下さい。
・払込期限の過ぎた払込用紙は、コンビニではお支払できませんので郵便局の窓口でお支払ください。

3 当日は、払込用紙の受領書を受講券の裏に貼り付けて、会場へ持参してください。

②クレジット決済

※クレジット決済のお支払い回数は、1回払いのみとなります。

1 受付完了ページで『クレジット決済』ボタンをクリックいただき、カード情報をご入力ください。

2 決済が完了いたしましたらクレジット決済完了メールが届きます。

3 受講券のハガキをご入力いただいた住所に郵送します。(お申込みから2週間程度でお手元に届きます。)

4 当日は、受講券のハガキを会場へ持参してください。

通常受付

【受付期間】10月18日(木)9時～各講義日16時

【受講料】全講義(3日間):お申込みできません

11月3日(土):2,300円 11月17日(土):2,300円 12月2日(日):2,300円

※上記金額の他、受講券発行手数料108円が必要となります。 ※通常受付では、高校生及び東京大学の学生も有料となるのでご注意ください。

【お申込み方法】

お近くのローソンまたはミニストップの店内にあるLoppiで、下記コードを入力し、お申込みください。

1



11月 3日(土)Lコード:39211
11月17日(土)Lコード:39212
12月 2日(日)Lコード:39213

2



3

当日は、受講券を会場へ持参してください。

よくあるご質問

Q「 難易度はどのくらいですか? 」

公開講座の受講者は、初心者から専門知識を持つ方まで、様々です。講義内容は、全体的には初心者から多少専門知識を有する方向けの内容となりますが、各講師の最先端の研究内容を連携させ構成されています。従って、専門的な知識を持つ方に対する内容も含まれます。

Q「 受講資格・試験などはありますか? 」

ありません。どなたでも参加できます。

Q「 事前に申込みをしていませんが、受講できますか? 」

全国のローソンまたはミニストップ店内にあるLoppiで受講券を購入することができます。

Q「 休講する場合がありますか? 」

台風などの荒天や交通機関のストライキ、インフルエンザの流行などにより、やむを得ず休講とすることがあります。この場合は、前日の午後5時までに、本学Webサイトに掲載いたします。Webサイトをご覧いただけない場合は、お手数ですがお電話でお問い合わせください。また、講師の急病・事故等により、やむを得ず休講とすることがあります。この場合は、決定次第本学Webサイトに掲載いたします。なお、上記の事由により休講となった場合は、可能な限り振替講座を行います。が、事情により開催できないこともあります。いずれの場合も、交通費・宿泊費等は補償できません。

Q「 講座の内容を録音・録画・撮影することはできますか? 」

講座の録音・録画・撮影等は、固くお断りいたします。すべての講座ではありませんが、およそ半年後に東大TV(<http://today.tv/>)でご視聴できます。

Q「 払込用紙の支払期限を過ぎてしまいましたが支払はできますか? 」

コンビニでの支払はできませんので、ゆうちょ銀行の窓口でお支払ください。支払期間内でも、ゆうちょ銀行のインターネットバンキングでのお支払はできません。

Q「 申し込みましたが受講券・払込用紙が送付されません。 」

お申込み後、2週間以上経過しても届かない場合は本部社会連携推進課までご連絡ください。

Q「 受講券を紛失しました。 」

先行受付でお申込みされた方は、本部社会連携推進課までご連絡ください。
通常受付で受講券をご購入された方は、再度ご購入ください。

Q「 友人や家族の分を申し込むことはできますか? 」

先行受付ではお申込み後、受講者へ受講券・払込用紙を郵送しますので、原則、受講されるご本人がお申込みください。

お問い合わせ

東京大学本部社会連携推進課

Eメール ext-info.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

TEL 03-3815-8345

受付時間：平日9:00～12:00／13:00～17:00